

令和7年度 大阪府立大冠高等学校 第2回 学校運営協議会

令和7年11月26日(水)14時20分

本校校長室（会議）

次 第

1 配付資料の確認 等

1-1 校長挨拶

1-2 委員および事務局の紹介（自己紹介）

☆ 運営協議会委員 出欠

	お 名 前	ご 所 属	出欠
1	西村 孝彦	関西外国語大学 英語国際学部 名誉教授	出
2	宮崎 義之	高槻市立 第十中学校 校長	出
3	尾村 麻由美	コーチングラボ Coco Style 代表	欠
4	深串 有里	高槻市民生児童委員	欠
5	土井原 美智子	大冠高等学校 冠友会 会長	出
6	日笠 大輔	大冠高等学校 PTA 会長	出

2 校内授業見学（14：25～15：15）

	科 目	学年	組
1	数学Ⅲ	3	理系
2	音楽Ⅰ	1	5・6
3	数学Ⅱ②文	2	4
4	総合国語②	2	3
5	政治経済	3	3
6	美術Ⅰ	1	5・6
7	書道Ⅰ	1	5・6
8	英語基礎 a	1	7

<委員より(感想・質問等)>

- 授業に対する生徒達の前向きな雰囲気・取組態度の良さから、生徒達と先生方との信頼関係がしっかりと構築されていると感じました。
- プロジェクター等 ICT の活用はプレゼンテーション力を発揮する上で非常に大切な手段ではあるが、「書く」という作業が、疎かになりがちであることも知っておく必要がある。
- プレゼンテーション力は、社会(人)への準備。
- 英語は、多くを英語でされていましたが、日本語禁止の授業も面白いのでは？
- 授業内容の多様化。(親の世代が学んできたような説明ばかりの)一方通行でなく、教員も生徒も楽しそうに授業展開されていた。
- 政治経済の授業では、「株式会社を作ろう」をテーマに発表していたが、オリジナルで教材を作っているのか。

A：事業者(金融経済政策推進機構)が作っているプログラムを活用している。

3 第1部 報告 進行：教頭

3-1 令和7年度 学校経営計画の進捗状況について（校長より）

4 第2部 協議 進行：会長

4-1 質疑応答 ＜委員より＞

- Better than before より良い学校になっていると思う。
- 教育相談関連について
居場所がない子ども(生徒)にとって、学校が安心できる場所になっている。
- 文化祭で Paypay 支払ができたことを受けて、日常生活、とりわけ食堂での Paypay 支払いを生徒会役員が実現できるよう検討していると聞いた。食堂業者の立場や PTA 等も含め、多方面から状況を見させようとされている。
- また、『株式会社を作ろう』等、生徒の発想・アイデアが素晴らしい。子ども達が生き生きとしている。
- 授業や行事において、役割を与えられることにより、子ども達は「場」があることを、また、やりがいを感じていると思う。
- (Q 時間外在校時間は、土日や平日の朝の部活動も含まれているのか?)
Ans. 含みます。(部活動で超過勤務となっている時間を)できる限り、平日に、勤務時間帯の変更(所謂、ずれ勤)を取得し、少しでも休んでもらう(時間外時間数を減らす)努力をしてもらっています。
そのための対象となる教員の時間割(ずれ勤が取れるように)を学校として調整している。
- 授業見学では学年ごとのカラーが見えました。
また、(学年報告にある)3年生の卒業ソングの作成は、非常に楽しみです。
できれば、これからも毎年続けて欲しいです。
- 毎年、変化していく授業をととても楽しみにしています。

4-2 協議委員から学校への提言

- L G Hにより、プロジェクターが入り、生徒端末もあり、環境変化に順応していくことが大事。
- できること(can)を積み上げることで、授業だけでなく、学校全体が良くなる。
- オープンスクール等で、(先程のような)より良い授業を外部に発信することで学校の評判が一層よくなると思う。
- 各学年が、その年度の目標を掲げているのがいいと思う。3年生の殻(を破る)から、夢へと先生方のメッセージがしっかりと伝わっている。
- 授業中に、プレゼンテーション等の発表の機会を設け、ペアワークからグループワークへ、そして、全体での発表と段階を踏むことで、より良くなっていくと思う。

5 諸連絡 等

5-1 第3回の日程は、1月下旬以降の予定

5-2 その他